

博物館だより

No.231



博物館休館日カレンダー
2026年 2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

休館日 ※情報はR8.1.16現在

令和8年2月1日

みやこ町歴史民俗博物館発行
福岡県京都郡みやこ町豊津1122-13
TEL 0930-33-4666
FAX 0930-33-4667

今年もみんなで
賑やかに！

みやこ町三重塔まつり



今年も故郷を愛する人たちによる手作りのおもてなしが用意されています。早春のひと時、みなさん奮ってお越しください！

日時：2月22日（日） 10時～15時／場所：豊前国分寺跡公園（みやこ町国分）



★★★ 主な催し物 ★★★

- 開会行事および野外ステージ発表（バンド演奏） 10：00～ 於：講堂基壇
- 少年少女俳句大会入選句短冊掲示・三重塔内部公開 10：00～ 於：会場内及び三重塔
- 一般俳句大会（投句および選評） 10：00～ 於：会場内受付
- 文化財行事：護摩焚き行事（山伏問答・火渡りなど） 13：00～ 於：特設護摩壇周辺
- 野点・各種出店（焼いも・みやこ肉・豚汁など） 10：00～ 於：会場内各テント

まつりについてのお問合せ先

みやこ町三重塔まつり実行委員会（事務局：文化係／博物館 電話：0930-33-4666）



▲ボランティア・ガイド研修の様子
町内の文化遺産を巡ってスキルアップを図りました

★文化遺産ボランティア養成講座

ガイド等を通して、町内に見られる文化遺産のすばらしさを伝えるスタッフを養成する講座です。

★博物館友の会

バスハイク・歴史たんけんウォーク等の学びの旅やイベントに参加できます。

博物館は郷土資料と学芸員らのサポートによる知と学びの拠点です。以下の会や講座を利用して楽しく学びませんか？詳しくは博物館へお問合せください！

博物館で「学習」始めませんか？

※日程等変更となる場合があります。
※見学会等は別途ご案内します。

【みやこ学講座】

2月28日（土） 10時～

【古典かな講座】

2月14日（土） 10時～

【古文書講座】

2月7日（土） 9時30分～

【漢詩紀行講座】

2月21日（土） 9時30分～

◆講座・教室・催し物ガイド

2月の歴史講座

12月の業務日誌から

12月18日（木）、漱石山房記念館（東京都）に貸出していた小宮豊隆資料が帰ってきました。同館で開催された「吾輩ハ猫デアル」発表120年の記念展に協賛したもので、展示では注目の的だったそうです。

12月26日（金）から翌日（土）にかけ、展示室等を対象に燻蒸作業を行いました。施設や資料の防カビ・防虫のため、博物館には欠かせない作業ですが、入念な準備を経て作業は無事終了しました。



▲ガス燻蒸することで目に見えない害虫などが駆除できます



▲帰着した資料を双方の職員で確認し、収蔵庫へ運びました

みやこの歴史発見伝 184

「昭和100年」と 吉田増蔵②

昭和21年から30年まで

終戦の翌年、昭和21年（1946）の元旦に、天皇の「人間宣言」、11月3日には「日本国憲法」が公布され、戦後の復興が本格化します。この年、犀川出身の小宮豊隆が東京音楽学校（現東京芸術大学）の校長に就任します。昭和22年（1947）学制改革により「国民学校」が「小学校」と改称され、4月1日には6・3・3制の学校教育法が施行されます。昭和23年（1948）4月1日、現在の育徳館高等学校の前身である「県立豊津中学校」が「県立豊津高等学校」に改称され、11月には卒業生の小宮豊隆が「東北大学名誉教授」に就任します。この年、犀川では本庄池が完成します。昭和24年（1949）1月、法隆寺金堂の火災により貴重な壁画が焼失します。2月に「犀川小学校校庭遺跡」の発掘調査が行われ、この地域における戦後初の本格的な発掘調査として注目されます。11月には湯川秀樹がノーベル物理学賞を受賞します。昭和25年（1950）6月に朝鮮戦争が勃発し、後の自衛隊となる「警察予備隊」が創設されます。この年、小宮豊隆が学習院女子短期大学の初代学長に就任します。昭和26



「紙芝居」（有馬美和子氏製作）

年（1951）1月3日にNHKの第1回「紅白歌合戦」のラジオ放送が行われ、9月に黒澤明監督の「羅生門」がベネチア映画祭でグランプリを受賞したこの年、みやこ町田中出身の書家、中村春堂が「日本書道連盟顧問」に就任します。昭和27年（1952）4月19日、津野村（現添田町）で大規模な山火事が発生し、郡境を超えて帆柱地区の山林400町歩を焼失します。昭和28年（1953）2月、NHKのテレビ放送が始まるなど、テレビ放送が本格化したこの年、6月25日に九州で発生した集中豪雨により多数の死者行方不明者が記録されています。11月にはみやこ町から行橋市にかけて所在する「御所ヶ谷神籠石」が国の史跡に指定されます。昭和29年

（1954）3月に実施された米国のビキニ環礁水爆実験で「第5福竜丸」が被爆しますが、これをきっかけに作られた映画「ゴジラ」が11月に初公開されます。5月に小宮豊隆が「夏目漱石」で芸術院賞を受賞し、帆柱では製茶工場が新設されています。この年から昭和48年（1973）まで日本は年平均10%という「高度経済成長」を達成し、後に「東洋の奇跡」と呼ばれています。昭和30年（1955）3月1日、豊津村と祇郷村が合併し「豊津町」が、3月26日には黒田、久保、諫山村の三村が合併し「勝山町」がそれぞれ発足します。同月「菩提庵寺跡」「上坂廃寺跡」がそれぞれ県の文化財に指定されます。この頃、冷蔵庫、掃除機、洗濯機の3種の家電が「三種の神器」と呼ばれ、当時の人々の豊かさや憧れの象徴となりました。

昭和31年から40年まで

経済白書の「もはや戦後ではない」という言葉が流行語になった昭和31年（1956）は、8月11日に崎山駅が開業し、9月30日には犀川町、城井村、伊良原村が合併して「犀川町」が発足します。10月31日には会津若松から贈られた「郡長正」ゆかりの石2基が豊津町に到着します。昭和32年（1957）1月29日、日本の観測隊が南極大陸に初上陸します。8月には、ダイハツから初代「ミゼット」が発売され、10月にソ連が世界初の人工衛星打ち上げに成功したこの年、4月に豊前国分寺「三重塔」が県の文化財に指定され、豊津高校（現育徳館高等学校）で創立70周年記念事業として小宮豊隆が作詞した新たな校歌が制定されました。昭和33年（1958）11月27日、現在の上皇陛下、上皇后陛下が婚約し、12月23日には高さ333mを誇る東京タワーが完成します。この年の3月には3461mの関門海峡トンネルが開通し、本州と九州が道路で結ばれます。昭和34年（1959）4月10日現在の上皇陛下、上皇后陛下がご成婚。パレードのテレビ中継では1500万人が視聴したと伝えられています。9月26日には、伊勢湾台風で約51万戸が被災し死者行方不明者5098人を記録します。昭和35年（1960）2月23日、現在の天皇陛下が誕生します。この年の3月14日、中村春堂が93歳で亡くなります。また堺利彦生誕90周年を記念して「堺利彦顕彰記念碑」が建立されます。昭和36年（1961）4月、ソ連のガガーリンが人類初の有人宇宙飛行に成功し、8月には東西ベルリンの境界を隔てる「ベルリンの壁」が設置されます。この年の6月に「豊津町商工会」7月に「勝山商工会」が発足。大ヒットした坂本九の「上を向いて歩こう」が発売された10月には、生立八幡神社の「木造僧形八幡神坐像」が県の文化財に指定されます。昭和37年（1962）2月、

東京が世界初の人口1000万人の都市になり、7月に西日本で集中豪雨が発生しています。9月には北九州市で東洋一のつり橋として2068mを測る「若戸大橋」が開通しました。この年の2月に「生立八幡神社山笠」が県の文化財に指定されています。また豪雪で帆柱地区が孤立し、自衛隊に救援が要請されています。また、勝山では「勝山町農業協同組合」が発足します。昭和38年（1963）の元旦、国産初の連続長編アニメ「鉄腕アトム」の放送が開始され、7月には日本初の高速道路となった「名神高速道路」が開通します。11月にケネディ米大統領が暗殺され、12月にはプロレスラーの力道山が死亡しています。11月には大牟田市の「三井三池炭鉱」で炭塵爆発が発生しています。昭和39年（1964）10月東京五輪（オリンピック）が開幕し、日本人選手が活躍により金16個、銀5個、銅8個を獲得しています。10月に日本武道館が開館したこの年、勝山では、新仲哀トネルの掘削が始まり、庄屋塚古墳の発掘調査が実施されました。昭和40年（1965）2月、米軍の北ベトナムへの爆撃が開始され、4月には初の国産旅客機「YS-11」が就航しています。10月には朝永振一郎が日本人2番目のノーベル物理学賞を受賞します。この年、豊津、勝山町が町制施行10周年を迎え、国分寺三重塔が修理されました。